

TOPICS

SSH生徒研究発表会

8月6日～7日に神戸国際展示場にてSSH生徒研究発表会が開催され、3年生3名が「NFC技術を活用したシステムとウェブアプリケーションの開発」の研究成果を発表しました！以下、代表生徒へのインタビュー。

Q. 研究で1番がんばったことは何ですか？

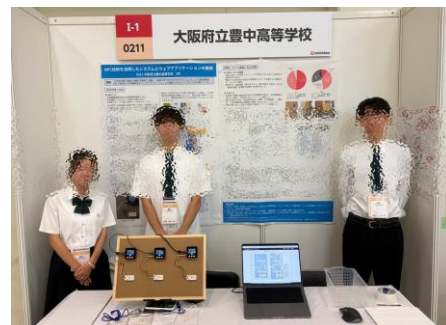
八木さん「特に意識したのは、利便性を高めるだけでなく、先生方のプライバシーに十分配慮することです。会議や面談中に位置情報を公開したくない場合に対応できるよう“多忙モード”を実装したり、校内関係者のみがアクセスできるようパスワードを設けるなど、安全性を重視した設計を心がけました。」

Q. 研究で1番苦労したことは何ですか？

安田さん「機能を追加したら今までのプログラムが動かなくなるということが多々あって、その原因を地道に探りながらウェブアプリケーションを改善していくことに苦労しました。また校内のネット環境の悪さにも苦悶しました。」

Q. 課題研究をがんばっている後輩たちにメッセージをお願いします！

吉井さん「班の中からだけでなく、発表を通じて外から得られる意見は非常に良いものです。さまざまなアプローチで研究をより良いものにしていきましょう！」



TOPICS

能勢分校農場研修

8月19日に能勢分校農場研修を実施しました。今年は梅雨明けが早く降水量が少ないため、農作物の生育には厳しい環境だそうです。そんな中、能勢分校の先生方が本校生のためにたくさんの体験を準備してくださいました。畑や鶏舎の見学、ぶどうの収穫、養蜂体験、ポン菓子作りなどを体験し、最後にはおみやげまで頂きました。本物に触れる体験を通して農業について理解を深めることができました。



TOPICS

サイエンスキッズ

8月1日に千里文化センター「コラボ」にて、小学生対象の実験教室「サイエンスキッズ」を実施しました。サイエンス部員が班ごとにテーマを考え、小学生もできるお手軽実験や原理の説明を行いました。入念な準備の甲斐あって、小学生も楽しんでくれました！

＜実施テーマ＞

- ・牛乳パックでカメラを作ろう！
- ・空気砲で遊ぼう！
- ・長持ちシャボン玉を作ろう！
- ・電気と磁力で遊ぼう！
- ・紙飛行機から揚力を学ぼう！



TOPICS

豊中サイエンスチャレンジ

8月20日に中学生対象のものづくりコンテスト「豊中サイエンスチャレンジ」を実施しました。企画・準備・当日の運営まで、サイエンス部員が中心となって進めてくれ、当日はイノベーションチームから2名が協力してくれました！3名1チームになり、50分間で科学系問題を解いた後、獲得したポイントで資材を購入して橋をつくりました。サイエンス部作成の問題は様々な難易度のものが用意されており、思考力が試されました。完成した橋は、チームごとに耐久性・デザイン性・安全性など重視するポイントが異なっており、チームの個性がみられました！



UPCOMING EVENTS

- 9月12日 IT高大連携講座
- 9月13日 科学の甲子園基礎実験講座
- 10月10日 IT高大連携講座
- 10月12日 京都薬用植物園研修
- 10月18日 大阪サイエンスデイ第1部
- 10月20日 2年生課題研究中間発表会
- 10月26日 科学の甲子園
- 11月2日 琵琶湖博物館研修
- 11月7日 IT高大連携講座
- 11月14日 IT化学実験講座

MESSAGE FROM TEACHER

夏休みはSSH行事が目白押しでした。秋には発表会や2つの国内研修が予定されています。琵琶湖博物館研修は定員の関係でイノベーションチーム参加者のみとなりますが、京都薬用植物園研修は定員に余裕がありますので、1年生はぜひ参加してください！2年生は積極的に発表会に参加しましょう！

大阪サイエンスデイに参加する皆さんへ

自分たちの研究の工夫やオリジナリティを精一杯伝えてください！他のチームの見学を通して学ぶこともたくさんあります。ぜひ積極的に質問してください！

科学の甲子園に出場する皆さんへ

チームでのコミュニケーションを大切に、君たちの能力を存分に発揮してきてください！

